



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月7日

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4886 URL <https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆  
問合せ先責任者 (役職名) グループ経営企画部長 (氏名) 小林 秀昭 TEL 03-5484-8366  
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	16,023	4.9	1,704	2.4	1,809	0.2	1,428	8.0
2023年3月期第1四半期	15,269	7.4	1,664	40.1	1,805	35.8	1,323	20.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,563百万円 (43.0%) 2023年3月期第1四半期 1,792百万円 (81.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	50.51	-
2023年3月期第1四半期	46.94	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	89,166	56,881	63.8
2023年3月期	87,138	54,533	62.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 56,881百万円 2023年3月期 54,533百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	8.00	-	8.00	16.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	10.00	-	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	2.5	5,400	5.7	5,500	5.1	4,400	3.8	155.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	30,563,199株	2023年3月期	30,563,199株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,271,215株	2023年3月期	2,280,061株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	28,286,941株	2023年3月期1Q	28,187,342株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
(4) 研究開発活動に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 主力品の売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の影響が緩和され、経済活動の正常化が進む一方で、円安の進行、長期化するウクライナ情勢を背景とした原材料やエネルギー資源価格の高止まりが続き、先行きは依然として不透明な情勢のまま推移しております。

医療用医薬品事業を中心とした当社グループにおいても原材料やエネルギーコストの上昇による影響はあるものの、新製品の伸長やコスト削減の取り組みを継続することにより、前年同期から増収・増益となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	15,269	16,023	753	4.9
営業利益	1,664	1,704	39	2.4
経常利益	1,805	1,809	3	0.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,323	1,428	105	8.0

セグメント業績は次のとおりであります。

## ① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は、毎年の薬価改定の影響を受けつつも全般的に堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域において子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が2,576百万円（前年同期比14.0%増）と順調に伸長したほか、2022年6月から販売を開始した月経困難症治療剤「ドロエチ」が1,401百万円（同240.1%増）と前年に続き大きく増加しました。さらに内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーヂン」が2,062百万円（同1.1%増）、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も1,525百万円（同8.6%増）と着実に伸長しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リユープロレリン」が1,192百万円（同12.2%減）となりました。

以上の結果、セグメント売上高は14,420百万円（同5.7%増）、セグメント利益は2,021百万円（同17.0%増）となりました。

## ② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業においては、畜産用薬品や飼料添加物を中心に売上高は1,560百万円（前年同期比2.1%減）となり前年並みを維持したものの、原材料等のコスト上昇により、1百万円のセグメント損失（前年同期は124百万円の利益）となりました。

## ③ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、毛髪ホルモン量測定キットの売上寄与もあり、売上高は42百万円（前年同期比44.1%増）となったものの、販売費用の増加等により、セグメント損失は27百万円（前年同期は18百万円の損失）となりました。

※主力品の売上高については3. 補足情報に記載しておりますので、ご参照ください。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,028百万円増加し、89,166百万円となりました。これは主に、投資有価証券および売掛金などが増加したためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ318百万円減少し、32,285百万円となりました。これは主に、買掛金が増加しましたが、短期借入金および長期借入金などが減少したためであります。

(純資産)

第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,347百万円増加し、56,881百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加および株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.2ポイント上昇し63.8%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信」の通期連結業績予想からの変更はありません。

(4) 研究開発活動に関する説明

当第1四半期連結累計期間における研究開発費総額は、941百万円であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,505	15,183
売掛金	15,217	16,370
有価証券	3,400	2,900
商品及び製品	10,815	10,158
仕掛品	429	452
原材料及び貯蔵品	6,443	6,891
その他	2,948	3,087
流動資産合計	53,759	55,043
固定資産		
有形固定資産	10,796	10,698
無形固定資産	4,465	4,018
投資その他の資産		
投資有価証券	14,385	16,338
その他	3,748	3,085
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	18,117	19,406
固定資産合計	33,378	34,123
資産合計	87,138	89,166
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,838	4,843
電子記録債務	3,022	2,677
短期借入金	3,438	2,885
その他の引当金	1,167	564
その他	7,182	7,702
流動負債合計	17,650	18,673
固定負債		
長期借入金	9,185	7,765
退職給付に係る負債	5,433	5,511
その他	335	336
固定負債合計	14,954	13,612
負債合計	32,604	32,285
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,847	1,847
利益剰余金	49,619	50,821
自己株式	△3,350	△3,340
株主資本合計	49,315	50,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,590	5,668
為替換算調整勘定	405	471
退職給付に係る調整累計額	222	214
その他の包括利益累計額合計	5,218	6,353
純資産合計	54,533	56,881
負債純資産合計	87,138	89,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,269	16,023
売上原価	8,017	8,559
売上総利益	7,252	7,463
販売費及び一般管理費	5,587	5,759
営業利益	1,664	1,704
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	177	178
その他	34	19
営業外収益合計	212	197
営業外費用		
支払利息	13	11
休止固定資産費用	13	35
その他	44	46
営業外費用合計	71	93
経常利益	1,805	1,809
特別利益		
投資有価証券売却益	—	64
特別利益合計	—	64
税金等調整前四半期純利益	1,805	1,873
法人税、住民税及び事業税	199	346
法人税等調整額	283	98
法人税等合計	482	444
四半期純利益	1,323	1,428
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,323	1,428

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,323	1,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323	1,076
退職給付に係る調整額	6	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	139	66
その他の包括利益合計	469	1,135
四半期包括利益	1,792	2,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,792	2,563



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	13,646	1,593	29	15,269	—	15,269
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15	15	△15	—
計	13,646	1,593	44	15,284	△15	15,269
セグメント利益又は 損失(△)	1,728	124	△18	1,833	△169	1,664

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△169百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	14,420	1,560	42	16,023	—	16,023
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	13	13	△13	—
計	14,420	1,560	55	16,036	△13	16,023
セグメント利益又は 損失(△)	2,021	△1	△27	1,993	△288	1,704

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△288百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高  
( 2 0 2 4 年 3 月 期 第 1 四 半 期 実 績 )

あすか製薬株式会社

(単位：百万円)

品 目 名	前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	2,859	10,723	2,599	9,268	△ 9.1
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤 レルミナ	2,259	8,839	2,576	10,128	14.0
甲状腺ホルモン製剤 チラーゼン	2,040	7,733	2,062	7,833	1.1
難吸収性リファマイシン系抗菌薬 リフキシマ	1,404	5,397	1,525	5,578	8.6
月経困難症治療剤 ドロエチ	412	3,671	1,401	4,165	240.1
LH-RH誘導体 マイクロカプセル徐放性製剤 リュープロレリン	1,357	4,999	1,192	4,828	△ 12.2
月経困難症治療剤 フリウエル	888	3,489	832	3,407	△ 6.2
黄体ホルモン製剤 ルテウム	214	1,251	440	1,363	105.0
抗甲状腺剤 メルカゾール	390	1,486	398	1,513	2.0
高血圧症治療剤 アムロジピン	242	901	225	844	△ 6.9

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

(単位：百万円)

事 業 分 野 名	前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	1,041	4,152	965	3,832	△ 7.3
動物用医薬品	503	2,370	576	2,490	14.5